

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表【集計結果】

事業所名：放課後等デイサービスCan
 実施年月日：令和3年10月
 対象：全スタッフ（9名）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	0	・密にならないよう部屋を分けたり、ベッドを使用し活動スペースを分けている。 ・今は受け入れ人数が少ないので良いが、定員になった場合は適切とは限らない。 ・呼吸器、吸引等医ケア児のベッドスペースがもう1台あるとよい。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	0	・現状満たしているが、医ケア児が増える場合、常勤看護師が必要。 ・送迎車の運転ができる職員が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	0	・出入口外にスロープを設置。 ・施設内の段差箇所にはスロープを設置。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3	1	・目標や計画について一部職員間で共有しているが、今後は多くの職員間で共有して取り組んでいく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3	0	・今年度開所のため、10月に初めてのアンケートを実施。保護者からの声を反映させた活動や運営を検討していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	5	0	・今年度開所のため、10月に初めての自己評価を実施。回収、集計後ホームページに掲載している。 ・毎年1回実施していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1	・今年度開所のため未実施。 ・必要に応じて実施を検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3	0	・法人内部研修や、リモート開催の研修に参加する機会が多かった。 ・支援に必要な研修を受けるための勤務体制が整えられていた。 ・研修内容は職員間で共有することを心掛けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	1	・ひとりひとりの成長に合わせて多面的なアセスメントを行い、子どもたちが前向きに取り組めるよう、より具体的な内容の個別支援計画を作成する。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	・具体的なアセスメントツールを作成し、職員間で共有していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	1	・職員間でアイデアを出しながら、日々の活動や季節行事を考えている。今後、スタッフミーティング内で話し合い、計画していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	・季節ごとの制作・イベントを実施している。 ・新しい活動を取り入れていきたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	0	・開所したばかりで手探りしている。都度、共有はしている。 ・コロナ禍で制限はあるが、時間や天候等に合わせて設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2	0	・個人だけでなく、お友達やスタッフとの関わりも組み込んだ個別支援計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	1	・状況に応じて偏りはあるが、管理者へ報告、連絡、確認するようにしている。 ・ホワイトボードを用いて、役割分担の可視化を徹底する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	1	・対面での共有や、勤務外の職員にも共有できるように記録に残している。今後も申し送りの時間を大切にしていきたい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0	・支援内容に関する疑問点は専門職員に確認、改善に努めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3	0	・誕生日（受給者証の更新月）と半年間隔で個別支援計画の見直し（モニタリング）を行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	4	0	・ひとりひとりの意思を大切に、季節ごとの制作やあそび、学習等の活動を行っている。 ・ボランティアさんや他事業所の職員との交流機会も取り入れている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	・必要に応じて、児童発達支援管理責任者や担当職員、専門職員が会議に参加している。 ・コロナ禍のため、FAXやzoomでのやり取りがあった。 (無回答1)
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	1	・学校送迎時の情報共有や、母を介しての共有は行っている。 ・今後は学校との情報共有の機会を増やしていきたい。 (無回答1)
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1	0	・受け入れ前には指示書の依頼を行い、利用開始後も必要に応じて電話やメール、FAX等で連絡を取れる体制を取っている。 (無回答1)
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	2	・相談支援専門員や保護者、児童発達支援事業所との共有を行っている。広い範囲の支援者との共有に努める。 (無回答2)
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	0	・まだ該当児がない ・サービス移行の際は、移行先へ必要な情報共有を行う。 (無回答2)
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	3	・支援に必要な研修等、受けていく。 (無回答1)
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	・コロナの流行状況をみて、様々な年代の人との交流を図っていく。 (無回答1)
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	1	0	・立川市自立支援協議会に参加している。 (無回答1)
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・送迎時や電話等でお子さんの様子を伝えあっている。日々の活動の様子は連絡ノートに記載し、各ご家庭に渡している。 (無回答1)
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	3	・助言等が必要な場合は専門職員が行う。 (無回答2)
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	・利用契約時に書面と併せて説明を行っている。 ・今後、追加・変更点などがあればその都度文書を作成し、丁寧な対応に努める。 (無回答1)
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	・助言等が必要な場合は専門職員が行う。 (無回答1)
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	3	・開所1年目のためまだ取り組めていない。 ・コロナの流行状況をみて、対面やZoom等での保護者会の実施を検討している。 (無回答1)
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	・相談窓口となる第三者委員を設置。契約時に書面と併せて説明をしている。 ・職員は苦情があった際の対応方法を把握している。 (無回答2)
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・毎月通信紙を発行し、活動の様子や行事予定を保護者に向けて周知している。 (無回答1)
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	・利用契約時に書面と併せて説明し、個人名・写真等の取扱いに注意している。 (無回答1)
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	・子どもたちの表情や反応を汲み取り、意思疎通に努めている。 (無回答1)
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2	・現状取り組めていない。 ・コロナ禍により広く招待はできないが、法人内他事業所の職員や、ボランティア・実習生を受入れ、交流機会を設けている。 (無回答1)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	1	・BCP（事業継続計画）マニュアルを作成中。災害時や緊急時の対応について、マニュアル作成後、職員・保護者へ向けて周知する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	・毎月1・15日に災害伝言板を訓練的に活用、年2回避難訓練週間を設け、災害時に備えている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	3	1	・社内の虐待防止委員会に参加している。今後マニュアルを改定し、研修等に参加していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2	1	・利用契約時や個別支援計画作成時に書面と併せて説明している。 ・車いすやクッションチェアに座る際、理由と時間を活動記録に記入している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	・指示書や保護者からの情報をもとに、おやつを提供している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	1	・ヒヤリハットやインシデント・アクシデント事例は報告書を作成し、ミーティングにて職員間で共有。改善に努めている。